かさおか　ちいきのわ

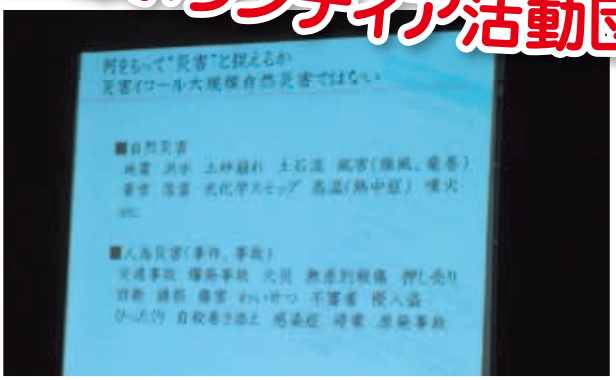
第131号
令和2年9月号

社協だより

社会福祉法人　笠岡市社会福祉協議会
〒714-0098　笠岡市十一番町15（電話）62-3507（FAX）62-3590

（笠岡市役所提供↓）

平成30年7月豪雨から2年…
災害ボランティア活動団体情報交換交流会 開催



令和2年7月6日（月）に災害時の迅速な被災地支援を行っていくことを目的に、災害時に活動しているボランティア団体による活動や課題についての情報交換交流会を行いました。

今回の交流会では、コロナ禍に対応した災害ボランティアセンターの設置・運営の考え方について岡山県社会福祉協議会から説明いただきました。また、笠岡市役所危機管理課からは避難所での感染症対策やチャートを使った避難の判断方法について、日野ボランティアネットワークの森本様からは「一人ひとりで災害のイメージは違うこと」「災害には人為災害もあるため、地域で様々な角度から防災を考えること」などの話を聞き、各団体が抱える課題解決の糸口を活発に話し合える場となりました。

【令和2年7月豪雨災害義援金募集のお知らせ】

被災された方々への支援のため義援金を募集しています。
現金持参の方は笠岡社協で受付中です。

（中央共同募金会　振込先）

①ゆうちょ銀行
【口座番号】00140-4-325150
【口座名義】中央共同募金会
令和2年7月豪雨災害義援金

②三井住友銀行
【支店名】東京公務部
【口座番号】普通預金0148483
【口座名義】（福）中央共同募金会

③りそな銀行
【支店名】東京公務部
【口座番号】普通預金0126807
【口座名義】（福）中央共同募金会

（受付期間）令和2年12月28日（月）まで
（問合せ）社協☎62-3507

その他特定の県に義援金を送りたい方、災害支援にあたるボランティアやNPOの支援をご希望の方、詳しくは社協HPに掲載していますのでご覧ください。

この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。
ホームページアドレス　http://kasaoka.or.jp/
最新情報や福祉用具リサイクル情報の詳細はホームページをご覧ください。

社協支部活動紹介

社協神島内支部

65歳以上を対象に研修旅行

ご高齢の方、中でも一人暮らしの方は、どうしても自宅にこもりがちとなります。そんな高齢者の外出を促し、他者とのふれあいを図り、引きこもりの防止と心身の健康維持に資するため、当支部では、毎年一人暮らしの高齢者（65歳以上）を対象に日帰り研修旅行を実施しています。昨年は、香川防災センターを訪ね、近年多発する災害に備えました。映像や疑似体験などのリアルな災害体験を通じて、防災に対する知識・技術を学び、防災のための行動力を高めることができました。

研修の後は、栗林公園内で昼食を取り、ボランティア・ガイドさんの案内で紅葉の園内を散策するなど、秋の一日を楽しく過ごしました。

今年も是非とも実施したいものです。一日も早いコロナウィルスの収束を願っています。

社協新山支部

「新山っ子　バンザーイ！」

先日、地域の行事を手伝っていた高校生がふと口にした言葉に思わずにっこり。

「新山ってほんまにええとこじゃ！」

新山を愛する子ども達の成長に、改めて『地域のちから』の大切さを感じた一コマでした。

毎回大勢の子ども達が参加する子育てサロンは、社協新山支部の大切な事業の一つです。

栄養委員会はおいしい手作りのおやつを、愛育委員会は参加者の募集を等々、それぞれ役割分担し、四季折々の楽しい企画をと頑張っていますが、実は子ども達のはじける笑顔にスタッフのみんなが元気を貰っているといった方が正解かもしれません。

又、毎日子育てに頑張っているお母さん達の情報交換やくつろぎの場が必要と始められた歴史あるサロン。昨年は、地域の助産師さんにお願いし、子育て相談やアロマオイルのハンドマッサージ等も好評でした。

第二波とも思えるコロナ禍の中で、地域福祉活動を進める難しさを痛感している日々ですが、地域の皆さんと連携を密にしながら、「ほんまにええとこ・新山」を目指してまいります。

令和元年9月実施

第11回かさおかハートフル社会福祉大会表彰式

第11回かさおかハートフル社会福祉大会表彰式が8月28日(金)に開催されました。

本大会は笠岡市内の福祉関係施設・団体・ボランティアで活躍されている方を表彰し、福祉活動への理解促進を図り、かつ各種団体が福祉活動における情報共有と方向性を再確認することを目的に実施しています。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、表彰式のみの開催となりました。

永年にわたり社会福祉活動にご尽力された表彰14名、感謝5名に表彰状・感謝状及び記念品が贈呈されました。

受賞おめでとうございます

表彰

三宅 平哲 様
坂本 幸子 様
藤井 順子 様
久田 敬子 様
采女 美土里 様
藤井 仁恵 様
片岡 和子 様
土屋 朋之 様
大島 博 様
三宅 順子 様
天野 秀範 様
川本 恒代 様
小寺 喜久代 様
山本 路代 様

感謝

清水 征美 様
三好 安弘 様
中野 悦子 様
横山 忠 様
西田 純子 様

赤い羽根共同募金が10月1日からはじまります

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様の募金をもとに地域のさまざまな福祉活動の充実に繋げ「じぶんの町を良くするしくみ」づくりを推進していきます。

皆様のあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

『エコバックを買って募金をしよう!』

SIRUHAさんとのコラボレーション商品です。数に限りがありますのでお早めにお買い求めください。

笠岡共募 × SIRUHA

岡山県産の帆布を使用した上質なエコバッグ。底のマチ形状がたたみやすく、見かけ以上にたっぷり入ります。

(縦40cm/横42.5cm/マチ11cm)

価格2,000円

(売り上げの一部が募金されます)

■販売場所:
社協☎62-3507

民謡講座発表会を開催します

◆日時:10月23日(金)12時半開演
◆場所:保健センターギャラクシーホール(十番町1-3)
◆ことぶき大学受講生が日頃の練習の成果を披露します。懐かしのあの曲を一緒に満喫しませんか?
(入場無料)

笠岡ことぶき大学

『俳句』『短歌』講座のお元気さん

仁科 富美子さん
(96歳)

3年前にテレビ番組の「プレバト」を見て興味を持ったのがきっかけで俳句講座へ、短歌講座は友達に誘われて通い始めました。

畑仕事に精を出しながら鳥の鳴き声が聞こえると「これを句にしたらいいな」若い頃の思い出を振り返り「どうしたらいい歌になるかな」考えるのがとても楽しく生活の張り合いになっています。

百歳(ひゃく)までも　生きろ生きろと　新しき
五年日誌の　黒革光る

一昨年の年末95歳の時、娘に5年日記をもらい「そんなに長生きできるもんかなぁ」と話すと「それに向かって頑張りんさい」と言われたことを詠んだ歌です。

耳が遠く、教室でみなさんのおっしゃる言葉が聞こえにくいので、辞めようかと考えた事もありましたが、娘が筆記を申し出てくれ感謝しています。

俳句も短歌も先生や教室の仲間が良い人ばかりです。これからもみんなと楽しく続けていきたいです。

地域包括支援センター

介護予防シリーズ㉚回目「令和2年度いきいき百歳体操交流会案内」と会場紹介

新型コロナウイルスの感染予防に気をつけながら、徐々にいき百が再開しています。マスクをしての体操は熱中症の危険性が高まる為、こまめに水分補給をしながら体操を行いましょう。

今年度は、11月に交流会を予定しています。

日時：令和2年11月13日(金)
13時30分～16時

場所：笠岡総合体育館メインアリーナ

参加：各体操会場から2名

新型コロナウイルスの感染状況に応じて中止の場合もあります。

中止の場合には、通知にてご連絡致します。

問合せ先：笠岡市地域包括支援センター
☎(0865)62-6662

いき百交流会　表彰者

今年度も、いき百交流会において個人表彰及び団体表彰を予定しています。

個人表彰者及び団体表彰の対象者におきましては、おってご連絡致します。

いき百川柳　大募集

いき百に関する川柳を募集中

テーマ：いき百に関するもの
①ユニーク部門
②川柳として素晴らしい部門
③いき百とコロナを掛け合わせた部門

応募して頂いた川柳を右記の部門に分けて審査させていただきます。

対象者：誰でも可能!!

名　前：本名(ペンネーム可能)

応募締切：令和2年9月30日(水)

応募方法：包括に郵送や職員に手渡し等なんでもOK
応募用紙もなんでもOK

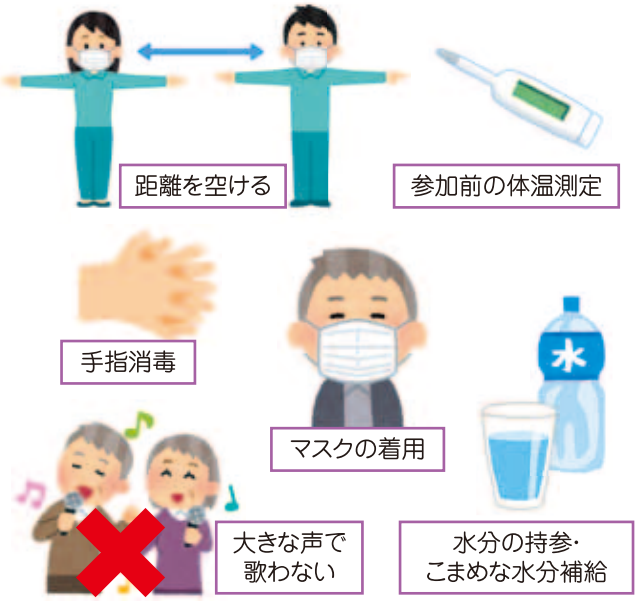
郵送先：〒714-0098
笠岡市十一番町1-3
笠岡市地域包括支援センター

皆様から頂いた川柳の中で、素敵な作品をいき百交流会で展示及び次号の社協だよりで紹介したいと思います。

感染予防に気を付けています!

新型コロナウイルスの流行に伴い、笠岡市でも3月頃から体操を自粛しておりましたが、6月より新型コロナウイルスに負けじと徐々に体操を再開しています。

各会場では、左記に注意しながら行っています。



全員が手作りマスクで体操!
堤尻公会堂

BOXを用意して感染予防!
大井ハイランドホール

〈認知症サポーター養成講座〉
受講者募集中！

認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者である認知症サポーターになりませんか？

講座内容
認知症の症状・診断・治療
認知症の人の気持ちの理解（DVD・寸劇）
認知症の人と接する時の心構え
介護者の気持ちの理解

対象者
市内在住・在勤の方（5人以上のグループから申込出来ます）

申込み先
笠岡市地域包括支援センター
（☎62-6662）
講座希望日の2ヶ月以上前にお申込み下さい。
※60分～90分程度の講座時間となります。
※参加費無料
※コロナ感染予防を図りながら講座を開催します。

認知症一口メモ

認知症に気づく〝きっかけ〟は何でしょうか？

料理
「味が違う」、「おいしくない」と言われる
自分で料理をすることが減ってくる

家の整理
片付けるつもりがかえって散らかる
大事なものが見つからなくなる

⬅

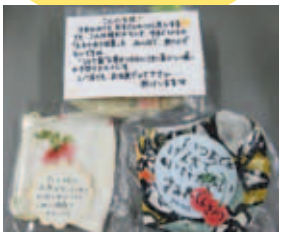
早計に認知症とはいえませんが、できる事をやってもらうことは必要です。しかし、できていた事ができなくなるという体験は、本人が自信を無くす結果になって逆効果です。
ご家族や周りの方はそれとなく手助けをして、成功体験に結びつける支援が重要です。工夫次第で穏やかに生活することができます。

誰にでもなる可能性のある『認知症』は、ちょっとした違和感から気づくきっかけになるかもしれません。しかし、加齢や気のせいとして流してしまうこともあると思います。
おかしいと感じたら本人やご家族だけで悩まずに、かかりつけ医などに相談しましょう。
包括支援センターでも認知症の相談を受けています。

社協の新型コロナ対策
あんなこと、こんなこと取り組んどるよ～

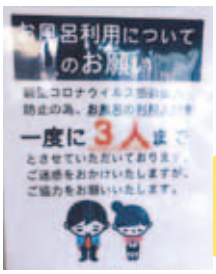
長らくお休みしていたサロン、愛らんども三密を避けて徐々に再開しています！

相談に来られた方にマスクをお渡しました。



飛沫対策、消毒、試行錯誤してます！

「コロナに負けるな」学生への支援としてお米などの食料セットの提供を予定しています。



お風呂の入浴は同時に3名まで！（ご迷惑をお掛けしています）

布マスクの作り方チラシを作成、ことぶき大学の受講生を中心に配布しました。

コロナ禍で減収・失業・生活費にお困りの方へ生活福祉資金貸付相談を受けています。（相談数:111件 8月末現在）

ありがとうございました

令和2年5月1日～令和2年7月31日（敬称略）
※掲載についてご了承いただいた方のみ、お名前を記載させていただいております。

満中陰志

亡夫　森山　節子（広浜）
亡母　錦織信一郎（総社市）
亡父　上村　洋介（神島外浦）
亡父　前川　弘之（笠岡）
亡父　坂本　陽一（馬飼）
亡母　平賀　明子（二番町）
亡母　髙森　勝康（横島）
亡妻　髙月　啓充（笠岡）
亡父　小寺　善浩（今立）
亡母　大山　晴市（走出）
亡父　松枝　勝（西大島）

フードバンク

笠岡市社会福祉協議会金浦支部

物品寄付

笠岡信用組合　天理教岡山教区青年会　㈱アサムラサキ

マスクの寄贈いただきました

いただいたマスクは被災地のボランティアセンターや社協へ相談に来られた方などにお渡して有効に活用させていただきました。

笠岡信用組合様より
マスク2000枚
寄贈いただきました。

天理教様より
手作りマスク145枚
寄贈いただきました。

笠岡市社会福祉協議会　令和元年度決算報告及び令和2年度予算

【収入】

科　　目	R元年度決算額	R2年度予算額
会費収入	7,959,500	8,200,000
寄附金収入	1,241,350	2,000,000
経常経費補助金収入	45,262,122	56,174,000
受託金収入	168,566,003	179,873,000
貸付事業収入	620,000	1,125,000
事業収入	9,422,409	8,854,000
負担金収入	481,740	461,000
介護保険事業収入	70,295,884	68,295,000
障害福祉サービス等事業収入	2,968,889	2,580,000
受取利息配当金収入	8,675	8,000
その他の収入	519,227	450,000
その他の活動による収入	29,841,305	12,983,000
前期末支払資金残高	56,302,340	54,389,000
収入合計	393,489,444	395,392,000

【支出】

科　　目	R元年度決算額	R2年度予算額
人件費支出	212,565,208	232,523,000
事業費支出	68,787,805	73,698,000
事務費支出	2,844,656	4,382,000
貸付事業支出	200,000	2,000,000
助成金支出	17,136,636	17,230,000
負担金支出	333,000	333,000
施設整備等による支出	371,520	515,000
その他の活動による支出	29,644,763	11,714,000
当期末支払資金残高	61,605,856	52,997,000
支出合計	393,489,444	395,392,000

※詳細はホームページをご覧ください。

令和2年度事業抜粋

地域福祉事業

支部社協活動（サロン等）
法人後見事業　　緊急援護資金貸付事業
法律相談･ふれあいほのぼの相談事業
ボランティア活動　　団体助成事業
歳末助け合い配分事業

受託事業

日常生活自立支援事業　　ことぶき大学
笠岡市地域包括支援センター
生きがいディサービス　　島しょ部介護予防事業
生活支援体制整備事業

介護保険事業等

笠岡市社協居宅介護支援事業所
かさおか社協ヘルパーステーション
日中一時支援事業所わかば園

指定管理事業

笠岡市老人福祉センター　　サンライフ笠岡
笠岡市保健センター

コロナに負けずボランティア活動中！

新型コロナウイルスの影響で笠岡市福祉ボランティア連絡協議会に所属する7団体の活動も普段通りにはいかず、自粛や活動の中止を余儀なくされました。

現在は3密対策や活動場所を変更するなど感染症対策を行いながら元気に活動しています！

日中一時支援事業所 わかば園

7月のイベントといえば七夕。笹に飾り付ける短冊や輪飾りなどを作って早くから準備していました。それぞれどんな願い事をするのか、楽しみです。

体調管理に気をつけて、楽しく過ごしたいと思います。

あなたの力が地域の力になる！

生活支援サポーター 介護ボランティア養成講座を行います

生活支援サポーターとは？

ごみ出しや簡単な掃除など、日常のちょっとした困り事をお手伝いすることで、助け合いの輪を広げるサポーターです。活動は研修を受けた後、登録し、活動可能な時間でおこないます。受講に年齢制限はありません。

介護ボランティアとは？

市が指定した医療機関や介護保険施設などでボランティア活動をおこないます。活動でポイントが貯まり、貯まったポイントは商品券と交換できます（年間上限5,000円まで）。65歳以上の方が受講対象です。

■研修日時
①10月5日（月）　②10月19日（月）
③11月2日（月）　④11月17日（火）
⑤11月30日（月）
時間は全て13時30分～15時30分
※①～⑤全日程の履修が必要です

■会場
サンライフ笠岡（十二番町16-2）

■申込み締切　9月25日（金）

■申込み先　社協☎62-3507

■問合せ先　（生活支援サポーター）社協☎62-3507（介護ボランティア）ケア室☎69-1033

もったいない から ありがとう へ “えんぴつバンク”

支援を必要とする子供たちへと文房具を橋渡しをする事業、「えんぴつバンク」が5月中旬よりスタートいたしました。皆様の温かい支援のおかげで、鉛筆約1200本、消しゴム約220個、そのほかノートや定規など多数の文房具が笠岡市社会福祉協議会に集まりました。

また、いただいた文房具は、市内の小中学校、倉敷の子どもソーシャルワークセンターつばさ様、この度の豪雨災害で被災した熊本県あさぎり町などへお渡しさせていただきました。

引き続き社会福祉協議会では、未使用のえんぴつ、消しゴムを集めています。家に眠っていて、捨てるのはちょっともったいない鉛筆や消しゴムがございましたら、社会福祉協議会までお持ちください。

サンライフ笠岡からのお知らせ

《特別講座受講生募集》

◆はじめてのやさしいヨガ教室

日　時：9月19日(土)10時～11時30分
参加費：500円
定　員：10人
持参物：飲み物・汗拭きタオル
　ヨガマットまたは大きめのバスタオル
申込締切：9月12日(土)

◆台所に置ける寄植え　キッチンガーデン教室

日　時：9月30日(水)
　13時30分～15時
参加費：1、800円
定　員：10人
持参物：エプロン、はさみ、
　薄手のゴム手袋
申込締切：9月23日(水)

◆フラワーアレンジメント教室

日　時：10月24日(土)10時～12時
参加費：2、000円
定　員：20人
持参物：花ばさみ、カッターナイフ
申込締切：10月16日(金)

◆ちりめん　干支「うし」教室

日　時：10月29日(木)
　9時30分～12時
参加費：600円
定　員：20人
持参物：手芸用ボンド、裁縫道具
申込締切：10月22日(木)

◆押絵　干支「うし」教室

日　時：11月5日(木)
　9時30分～15時
参加費：3、000円
定　員：20人
持参物：新聞紙、布用はさみ、
　目打ち、手芸用ボンド、
　手拭き、爪楊枝、昼食
申込締切：10月23日(金)

※申込み・問合せ先
サンライフ笠岡☎63-1533

《サンライフ笠岡・バグースホールの利用について》

コロナ禍の影響により、バグースホールが10月末まで利用不可となっています。

また、サンライフ笠岡の各貸部屋についても利用人数等の制限がありますので、ご利用の際にはあらかじめご確認ください。みなさまにはご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

ふれあいほのぼの相談

民生委員、ソーシャルワーカーなどによる介護相談、生活相談などの一般相談をおこなっています。「話す」という少しの勇気で変わることもあります。お気軽にどうぞ。

①民生委員による相談受付
毎週木曜日10時～15時

②社協職員による一般相談
平日8時30分～17時15分

無料法律相談

弁護士による無料法律相談
先着順での受付です。予約はお早めに。同じ方からの相談は、1年に1回となります。
毎月第3金曜日14時～
要予約：☎62-3507
※1人30分以内

介護教室　参加者募集中

笠岡市介護者の会は、介護についての悩みや、リフレッシュを目的に活動しています。9月・10月はだれでも参加できる介護教室の参加者を募集しています。

◆9月9日(水)13時30分～15時30分
福祉用具について
講師：深川医療機器　来山　大輔

◆10月14日(水)13時30分～15時30分
口腔ケアについて
講師：笠岡市民病院
　歯科衛生士　藤澤睦世・高橋佐百合(日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士)

◆申込み・問合せ：社協☎62-3507

福祉用具・制服　ゆずります　ゆずってください

ご自宅で使わなくなった福祉用具・ベビー用品、市内学校制服を必要な方にお譲りする活動をしています。譲りたいもの・譲ってほしいものがありましたら、ご連絡ください。HPでもご覧いただけます。

■譲ってください
電動車いす・手押し車・チャイルドシート・ジュニアシート・小学校女児スカート(110cmか120cm)・介護用ベッド

■譲ります
ベビーカー・ベビーバス・ポータブルトイレなど多数

■問合せ先：社協☎62-3507

フェイスブック始めました！

笠岡市社会福祉協議会の公式フェイスブックを開設しました。地域福祉活動の取り組みやボランティア情報など身近な福祉の情報をアップしています。たくさんの「いいね！」お待ちしています。

↑QRコードを読み取って今すぐチェック!